



Team石川



小中一貫CSだより第4号

平成29年2月13日発行 石川小・中学校 文責（松）

新入生説明会を行いました

2月3日、節分という暦の上では季節の節目に、石川小学校6年生を石川中学校に迎え、新入生説明会を行いました。インフルエンザで数名の欠席がありましたが、中学校生徒会役員による中学校生活の紹介、中学校の先生方による生活のきまりや学習についての説明、中南教育事務所長内指導主事による情報モラル教室に加え、数学の体験授業を行い、充実した説明会となりました。4月から中学校に入学する児童の皆さんには、中学校入学への心構えをつくる上で有意義な説明会となったようです。

説明会の内容

- 1 校長あいさつ
- 2 生徒会役員による中学校紹介
- 3 生活のきまりについて
- 4 ※1情報モラル教室
休憩
- 5 学習、※2つなぎ教材について
- 6 授業体験
(保護者には徴収金について)
- 7 ジャージ等採寸



2年生の生徒会役員は前日までインフルエンザで学年閉鎖でしたので1年生の生徒会役員が中学校生活を紹介しました。立派にやり遂げ、1年間の成長を見せてくれました。

※1情報モラル教室

保護者の皆さんがほぼ全員集まる機会に、保護者の皆さんと子どもたちにスマホ・携帯電話等の所持や安全な使い方、約束事等について考えてもらうために、昨年度から実施しています。所持率も小6から中1にかけて上昇する傾向にありますので、この機会に実施しています。

※2つなぎ教材

小学校6年生の皆さんが、小学校の総復習と中学校1年生の学習の予習をするための春休みの課題です。昨年度から中学校の先生方が自作で作成しています。入学式の日に新入生は提出します。

インターネット及びスマートフォン等の使用について

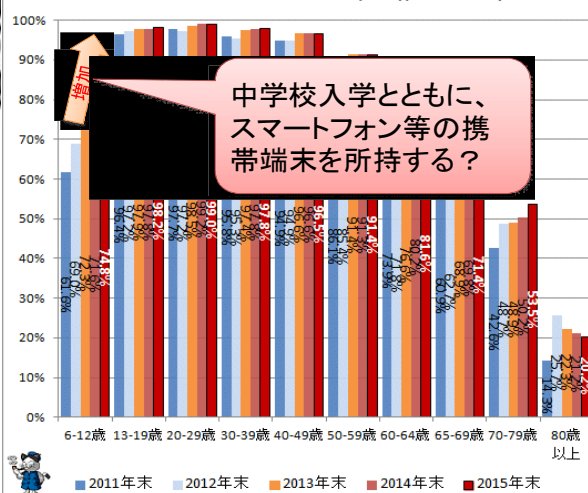
中南教育事務所
指導主事 長内和生

子どものネットリスク教育研究会代表 大谷良光教授の提言

(4)スマートフォン、携帯電話、タブレット等所持するのには **高校生からで十分**

ドイツの世界的な脳科学者＝マンフレッド・シュビッツァー博士の警告
「小さな時からパソコンやスマホ、テレビやビデオに慣れ親しんでいる子どもは、脳がデジタル化（認知障害）になる。」

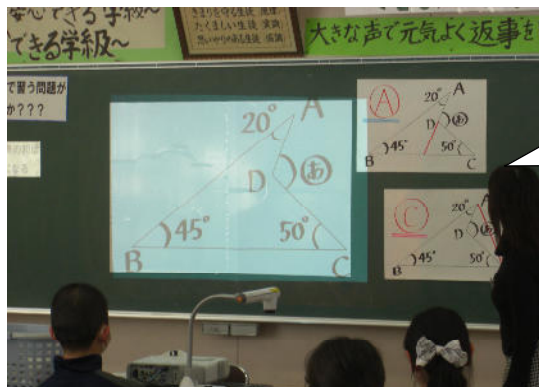
年齢階層別インターネット普及率(個人)(～2015年末)



携帯・スマホ等を持たせることは慎重に考え、持たせる場合は家庭のルールをしっかりと決めて、明文化することが大切だと思います。



笹森奈緒子先生(石川中1年生担任)による数学の体験授業



図形の角度を
求める授業を
行いました。

真剣に先生の
説明を聞いて
います。



手を挙げて積極
的に発表してく
れました。

黒板の前に出
て説明してく
れました。



説明会・体験授業の感想

- ・とても面白い授業でした。説明を聞いて小学校とはルールが違うのだと思いました。
- ・「もうすぐ中学生になるんだなあ」という実感がわきました。
- ・授業を体験して「こんなに勉強がむずかしくなるんだなあ～」と思いました。けどやっていけそう
だと思いました。中学校のきまりは守らないといけないと思いました。
- ・中学校には、小学校にはなかった行事や教科があって楽しそうだなと思いました。数学の授業もな
んだか中学生になった気分で、難しかったけど楽しかったです。
- ・中学校では服装や髪型などがとても細かくさだめられていることに驚きました。
- ・授業は1人ではわかんなくて友達と助け合って解けてとても楽しかったです。
- ・中学校は楽しそうだけれど小学校よりはきびしそうだった。
- ・乗り入れ授業では後藤先生がちょっと笑いを入れてくれるので授業が楽しくなりました。

外崎聡先生による英語の乗り入れ授業を行いました。



I really
enjoyed the
lesson with 6-1
students !
(6年1組の皆さんとの授業、本
当に楽しかったです。)

2月6日～8日には、英語の乗り入れ授業を行い、「書く」ことを学びました。

